日本経済新聞
夕刊
10月28日
（火曜日）
発行所　日本経済新聞社
東京本社　☎(03)3270-0251
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
大阪本社　☎(06)7639-7111
名古屋支社　☎(052)243-3311
西部支社　☎(092)473-3300
電子版アドレス
https://www.nikkei.com/
購読のお申し込み
☎0120-21-4946
https://regist.nikkei.com/r123

# 首相「日米黄金時代に」

## 米投資・防衛費増 伝達

### 首脳会談

高市早苗首相は28日午前、東京・元赤坂の迎賓館でトランプ米大統領と会談した。日米同盟の強化に向け経済・安全保障分野で協力を深める方針を確認した。首相は対米投融資の拡大や防衛費増額の計画について説明する。

## トランプ氏「最強の同盟」

トランプ米大統領㊨を出迎え、握手を交わす高市首相（28日午前、東京・元赤坂の迎賓館）＝代表撮影

首相は会談の冒頭で「日米は世界でもっとも偉大な同盟になった。日本もともに世界の平和と繁栄に貢献する」と述べた。「私は国益を守り抜くためにも強い日本外交を取り戻す。自由で開かれたインド太平洋の進展に向けても日米で協力を進めたい」と語った。「日米同盟の新たな黄金時代をトランプ大統領とつくりたい」と強調した。

トランプ氏は「この関係はこれまで以上に強いものとなるだろう。我々は最も強固な水準の同盟国だ」と表明した。「日本は軍事能力を大幅に増強している。米国は日本から大量に新たな軍備品の注文を受けている」と話した。

日米の関税交渉を巡る7月の合意に触れ「非常に公平な取引だ。日本を米国に迎え、関係を継続できるのを楽しみにしている」と言及した。「何か質問や疑問、要望、日本を支援するために出来ることがあれば、いつでも知らせてほしい。必ず応える」と呼びかけた。

故・安倍晋三元首相から高市首相の話を聞いていたと振り返り「あなたは偉大な首相になるだろう」と主張した。

両首脳が対面で会うのは初めて。会談はおよそ40分で終了した。会談後、日米関税交渉とレアアース（希土類）に関する2つの合意文書に署名した。

両首脳はワーキングランチをともにした。ホワイトハウスによると、日米の新たな黄金時代について議論し、首相は日本による主な対米投資の実績を地図を使って説明した。ロシアによるウクライナ侵略や重要鉱物を巡る協力も話し合った。

ランチではトランプ氏に日本食材と米国産の米、牛肉を使った料理を振る舞った。午後には大統領専用ヘリに同乗して米軍横須賀基地（神奈川県）を訪れる。

首相は会談の機会をトランプ氏との信頼構築につなげたい考えだ。米国と首脳同士の関係を深めることは少数与党下にある高市政権の基盤強化にも欠かせない。

首相はトランプ氏に防衛費を増やす方針を伝える。国内総生産（GDP）比で2%に引き上げる目標を前倒しする。トランプ政権は米軍の負担を和らげるため日本に防衛費の増額を迫っている。

東アジアでは中国や北朝鮮、ロシアの連携が進む。米国は中国の軍事力強化を警戒している。核兵器も含めて米国の戦力で日本を守る「拡大抑止」を強化するため、日本側も自主防衛に努める姿勢を強調する。

日米の関税合意の履行状況も議題になる。両政府は5500億ドル（約80兆円）の対米投融資を決めた。首脳会談で詳細を組みができた」と表明した。中国側がレアアース（希土類）の輸出規制を1年延期するかわりに、米国が100%の対中関税発動を見送る方針も示した。

これを受け、市場では米中対立が和らぐとの期待が急速に広がった。

前週末発表の9月の米消費者物価指数（CPI）の上昇率が市場予想を下回り、インフレ懸念がやや薄らいだことも相場を下支えした。

**日米首脳会談で想定される議題**

- 日米同盟の強化を再確認
- 日本が防衛力強化や防衛費増額を説明
- 日米関税交渉の履行状況の確認
- レアアース（希土類）の供給網構築
- 人工知能（AI）など科学技術協力
- ロシアのウクライナ侵略への対処

# 拉致被害家族と面会

## トランプ氏「忘れていない」

トランプ米大統領は28日、都内の迎賓館で北朝鮮による拉致被害者家族と面会した。高市早苗首相が同席した。トランプ氏は拉致問題を「忘れていない」と述べ、解決に向けてできることをすると強調した。

面会には拉致被害者横田めぐみさん（失踪当時13）の弟で拉致被害者家族会代表の拓也さんや母の早紀江さんらが出席した。木原稔官房長官と茂木敏充外相、ルビオ米国務長官も同席した。米国務省のピゴット副報道官によると、トランプ、ルビオ両氏は拉致問題の早期解決に向けた日本への支持を改めて表明した。

### ノーベル平和賞 トランプ氏推薦

**高市首相が伝達**

高市早苗首相は28日、トランプ米大統領をノーベル平和賞に推薦すると伝えた。トランプ氏との会談で表明したとみられる。レビット米大統領報道官が明らかにした。

首相は会談の冒頭で、トランプ氏がタイとカンボジアの紛争終結に尽力したことに触れた。同氏の仲介によってイスラエルとイスラム組織ハマスの停戦合意が実現したことを「かつてない歴史的偉業だ」と称賛した。「世界の平和と安定への揺るぎないコミットを高く評価する」と強調した。

トランプ氏はかねてノーベル平和賞の受賞に強い意欲を示してきた。

# 米株3指数、連日の高値

## 米中懸念後退 金は一時4000ドル割れ

【ニューヨーク＝吉田圭織】27日の米株式相場は3日続伸し、ダウ工業株30種平均は前週末比337ドル高の4万7544ドルで取引を終えた。連日で最高値を更新した。多くの機関投資家が運用指標にするS&P500種株価指数やハイテク株比率が多いナスダック総合株価指数も最高値を付けた。米中対立が緩和に向かうとの期待が広がった。

米中の貿易摩擦をめぐる懸念が後退し、投資家の間ではリスクオンの姿勢が強まっている。株高の一方で、安全資産である金（ゴールド）は軟調な展開が続く。価格の国際指標となるニューヨーク先物の中心限月12月物は27日、約2週間ぶりに4000ドル台を下回る場面もあった。

ダウ平均の構成銘柄ではエヌビディアやマイクロソフト、アップルなどのテック株が堅調だった。S&P500種の業種別では、上昇率上位にIT（情報技術）や通信サービスなどが入った。

ベッセント米財務長官は26日、米メディアとのインタビューで週内に予定している米中首脳会談に向けて「（合意の）枠

# アマゾン、3万人削減

## 管理部門の1割計画

### 米報道

【シリコンバレー＝清水孝輔】米アマゾン・ドット・コムが管理部門で約1割となる最大3万人の人員削減を計画していることが27日、明らかになった。複数の米メディアが報じた。アマゾンは新型コロナウイルス感染拡大期のEC（電子商取引）特需一巡後、人員を減らしてきた。ここ数年で最大規模のリストラとなる。

ロイター通信や米紙ウォール・ストリート・ジャーナル（WSJ）が報じた。

アマゾンは2022年以降に約2万7000人を削減してきた。今回の計画はアマゾンが新型コロナ収束後に進めてきた人員削減として最大の規模だという。28日にも対象となる従業員に通知を始める。

管理部門の人員削減には人工知能（AI）による業務の自動化も影響している可能性がある。アマゾンのアンディ・ジャシー最高経営責任者（CEO）は6月、「AIによる効率化により、今後数年間で管理部門の従業員数が減少する」との見通しを示した。

アマゾンの広報担当者は日本経済新聞の問い合わせに回答していない。

アマゾンは6月末時点で約155万人の従業員を抱える。同社は物流業務にかかわる従業員が多い。今回の人員削減で対象となる3万人は全従業員数の約2%にあたる。

今回の人員削減は管理部門が中心だが、AIによる人手代替は長期的には物流現場にも広がる可能性がある。

米紙ニューヨーク・タイムズは21日、アマゾンが物流現場へのロボット導入で約60万人分の業務を担う構想があると報じた。

同社の米国の従業員数の半数にあたる。アマゾンの広報担当者は「当社の採用戦略を示したものではない」とコメントしている。

# FRB議長指名「年内」

## トランプ氏、候補は5人

【ワシントン＝高見浩輔】トランプ米大統領は27日、米連邦準備理事会（FRB）の次期議長を年末までに指名する考えを示した。ベッセント米財務長官は候補を5人に絞ったと表明。2回目の面接を経て11月27日の感謝祭後に「優れたリスト」をトランプ氏に提出すると明らかにした。

トランプ氏とベッセント氏が大統領専用機内で記者団の質問に答えた。トランプ氏は9月、米国家経済会議（NEC）のハセット委員長とウォーシュ元FRB理事、ウォラーFRB理事の3人が候補だと説明していた。

ベッセント氏は独自にリストアップした11人の面接を開始している。27日時点では3人に加えてボウマンFRB金融監督担当副議長と米ブラックロックで債券担当最高投資責任者（CIO）のリック・リーダー氏が残っていると明らかにした。

米紙ウォール・ストリート・ジャーナルは27日、ベッセント氏に近い関係者の話として、トランプ氏を満足させて、トランプ氏を満足させる候補がいなかった場合はベッセント氏が次期議長になる可能性も残っていると報じた。

トランプ氏はFRB議長職について「世界一簡単な仕事だと思うが、それを正しく行うには非常に賢くなければならない」と説明した。そのうえで「残念ながら現在はまったく賢くない人物がいる」とパウエル議長を批判した。

「『遅すぎる男』を一刻も早く追い出したい」と述べ、FRBはもっと早く利下げすべきだったと強調した。

パウエル氏の議長としての任期は2026年5月までだが、パウエル氏は議長を辞めたあとも理事として残る選択肢を否定していない。正副議長は理事の中からしか選べないため、トランプ氏は次期議長候補を26年1月に任期切れとなるミラン理事の後任に指名する公算が大きい。

## 何を残すか

日本取引所グループ取締役会議長　木下　康司

### あすへの話題

2025・10・28

横綱や大関が立ち合いで変化して叩き込みで勝つと、館内には失望のため息が漏れることが多い。彼らにとっては勝ちを優先すべきかどうかの難しい判断だ。かつて、宮澤喜一財務大臣（元首相）は役人の作った想定問答を見て「君たちは訓練された無能だな」とおっしゃったそうだ。批判されないような表現に徹した結果、セクシーな表現が消えてしまったのだろう。何をあきらめ何を残すかの判断はとても重要だ。

欧州経済通貨統合はEU各国の利害が激しく対立する中で11カ国が共通通貨ユーロを導入した壮大な試みだった。1990年代半ばにEU本部のあるベルギーでその動きを追う仕事をしていた。加盟国首脳が半年ごとに集まる欧州理事会で輪番制の議長国が面子にかけて声明文をまとめるのだが容易にまとまらず、首脳同士の徹夜も辞さずの会議で少しでも前に進むよう、声明文で何をあきらめどんな表現を残すのか、折衝と妥協と重ねられる。半年毎にこれを繰り返すうちに少しずつ表現が変化し実現に近づく姿は圧巻だったし、その表現の巧みさは官庁文学の極みと感心した。

文章表現はスパイスのようなもの。それが料理の味を全く変えるが如く、文章表現が足がかりとなって困難と思われた事柄でも追い風が吹いて実現することもある。例えば「検討に努める」と「検討のうえ結論を得る」では大違い。前者は何もしなくてよいように読めるし、後者は協議体を立ち上げないといけない感じだ。生き残るために何を残すかは一番大事な判断。多くの利害が対立する多党政治の下で物事を進めていくには文章表現が益々大切になると思う。

## きょうの紙面から

### ライフスタイル

ストレスチェック活用半ば

### 熱視線

テニス

カルロス・アルカラスさん

ロイター

総合面

マスク氏、会社去る恐れ 150兆円報酬案否決なら

総合面

ルンバのアイロボット 売却交渉が決裂

### WORLD MARKETS

| | | |
|---|---|---|
| 日経平均 | 13時 | 5万448円80銭 −63円52銭(−0.13%) |
| NYダウ | 27日終値 | 4万7544.59ドル +337.47ドル(+0.71%) |
| ナスダック | 27日終値 | 23637.456 +432.589(+1.86%) |
| FTSE100（英） | 27日終値 | 9653.82 +8.20(+0.08%) |
| 円・ドル | 東京12時 | 152円42銭～43銭 60銭の円高 |
| 円・ユーロ | 東京12時 | 177円65銭～68銭 15銭の円高 |
| 長期金利 (新発10年国債利回り) | 13時 | 1.650% 27日1.665% |

4910854752856 00091

ESG経営を可視化伴走型で支援する企業ドクター
FORVAL
「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る
証券コード 8275

アリナミン製薬
アリナミン製薬から、ひざ・腰の痛みに効く医薬品。
通販限定
アクテージHK錠
第3類医薬品
詳しくは中面広告で。

IKO バーチャルショールーム
ここだけの製品情報も掲載
IKO VIRTUAL SHOW ROOM
https://www.ikont.co.jp/
日本トムソン株式会社

日経電子版
ご購読・お問い合わせ
☎0120-21-4946(7:00~21:00)

日経MOOK
発行:日経BP 日本経済新聞出版　発売:日経BPマーケティング
https://bookplus.nikkei.com/
よくわかる 実家と会社の相続 2025年版
監修 ランドマーク税理士法人
定価 1,760円(10%税込) 978-4-296-12358-2
3つの資産の相続対策
不動産　金融資産　会社
◎2025年はどうなる? 実家の相続対策のはじめどき
◎地価上昇や税制改正で気をつけたいポイント
◎会社を引き継ぐタイミングと上手な承継方法
◎相続手続きをスムーズに進めるための事前準備
◎金融資産は不動産、保険、生前贈与で対策を
Quizでチェック! 知っておきたい相続キーワード
特別対談
「若者世代も知っておきたい"相続"への備え」
伊沢拓司さん QuizKnock
×清田幸弘さん ランドマーク税理士法人 代表税理士